



西都北校区のスローガンとロゴマークが決定

スローガン

「やさしさと えがおあふれる 西都北」

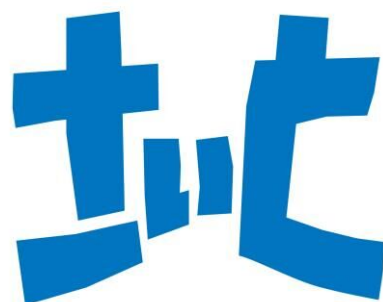
西都北校区自治協議会が募集していた、西都北校区のスローガンとロゴマークが決定しました。スローガン・ロゴマーク選考委員会（自治協議会理事、西都北小学校校長、人権尊重推進協議会会長、社会福祉協議会会長、西都公民館長他、計12名）が厳正・公正な審査の結果選考したものです。

スローガンには、一般の部（中学生以上）から21点、小学生の部13点の応募がありました。一般の部1位と小学生の部1位とで最終選考の結果、西都北小学校4年生の「中野谷百香」さんの「やさしさと えがおあふれる 西都北」を選考委員全員一致で選出しました。

一般の部からも似た表現の応募がありましたが、だれでも読める・わかりやすいひらがな表記が決定打となりました。おめでとうございます。

校区スローガンに小学生の作品が選出されるのは、非常に珍しいことではないでしょうか。

西都北校区ロゴマーク



西都北校区
SAITOKITA

裏面もご覧ください

ロゴマークは、一般の部（中学生以上）13点、小学生の部14点の応募がありました。小学生の部の作品は、ロゴマークという視点でデザインされたものは少なく、絵画的表現が大部分であったため、予備審査で落選し、最終審査まで進めませんでした。

一般の部では甲乙つけがたい作品ばかりで、選考にかなり難航しましたが、最終選考2点で決選投票となり、左記の、西都1丁目の「藤瀬大輔」さんの作品が選出されました。おめでとうございます。

この作品はロゴマークの種類の中で、ロゴタイプ（言葉・活字で構成）と呼ばれるもので、言葉を図案化・装飾化したものです。

団体等を認知させるのに向いていると言われていました。説明がなくても「西都北」であることが理解できる作品となっており、手書きのあたたかさ、柔らかさを感じられます。

ちなみに藤瀬さんのお子さんは、現在西都北小学校の1年生だそうです。

結果的に、スローガン、ロゴマークとも、西都北校区に居住されている方の作品となりました。

校区のカラーは、大谷選手にあやかった訳ではありませんが、選考委員会全員一致で、ドジャークブルーとなりました。

西都北校区自治協議会の、令和6年度定期総会（西都北公民館で開催予定）で表彰式を行う予定となっています。

西都北小学校開校記念式典・祝賀会開催

令和5年4月に開校した、西都北小学校の開校記念式典・祝賀会が、1月20日（土）に同校の体育館で開催されました。同校は、福岡市内で152番目、西区で25番目の小学校として誕生しました。

式典・祝賀会には、福岡市長、西区長、福岡市議会議員、福岡市西区選出の市議会議員、福岡市教育長他、西区内の中学校長、小学校長、PTA関係者、近隣の幼稚園長、保育園長など155名の参加がありました。

開校記念式典事業実行委員長の式辞の後、石橋正信福岡市教育長の挨拶、高島宗一郎福岡市長、打越基安福岡市議会議員の祝辞をいただき、開校の感慨をあらたにしました。

その後、同校3年生以上の有志児童による校歌の披露があり、会場は大きな拍手に包まれました。

宮野直哉西都北小学校長の謝辞の後、祝賀会に移りました。

テープカット、ノンアルコールビール・緑茶による乾杯のあと祝宴・余興に入り、「舞姫新体操クラブ」による優雅な新体操と、北崎の「海音太鼓」の迫力ある太鼓演奏などを楽しみました。

最後に、博多祝い唄、博多手一本で無事閉会となりました。



能登半島地震被災地へ義援金

めでたく迎えるべき元日に、震度7の大地震が能登半島を中心に襲いました。まさに青天の霹靂とはこのことでしょう。帰省を楽しみにしていた方々を含め、大きな被害を被られました。

被災され亡くなられた方々のご冥福と、一日も早い復旧・復興を祈念いたします。

西都北校区自治協議会と西都校区自治協議会では、被災地の復旧・復興を少しでも支援したいとの思いから、共同で義援金を贈ることとしました。

迅速を第一に考え、早速1月23日（火）に、両校区自治協議会で25万円毎、計50万円を、西区長「駒田浩良」氏に寄託しました。福岡市を通じて被災地に届けられます。

これからも、できる限り支援活動を続けたいと思いますので、住民の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



西都北公民館建設の今後の予定

皆さんが心待ちにしておられる西都北公民館の建設が、いよいよ佳境に近づいてきました。

今後の予定は以下のとおりとなっています。

- 消防検査 3月下旬予定
 - 建築審査課検査 3月下旬予定
- 建築審査課検査が終了後、備品等の搬入が始まります。

西都北校区自治協議会の令和6年度定期総会を、4月初旬に、西都北公民館で予定しています。

住民の皆さんには、可能な限り早い時期（できるなら5月連休明け）での利用開始を検討しています。

公民館の落成式・祝賀会を、5月下旬の開催で検討しています。

西都・西都北校区合同新春のつどい開催

コロナ禍で開催中止が続いていた新春のつどいが、4年ぶりに令和6年1月16日（火）に、西都・西都北校区と合同で開催されました。赤池成昭西都校区自治協議会会長の挨拶と乾杯のあと懇談会になりました。

西都北校区が発足して初めての新春のつどいということもあり、設立後の事業運営の反省や、今後の事業計画等、アルコールという潤滑油もあって会話が盛り上がりました。

その後、個人の今年度の目標を披露し、閉会となりました。



今回の新春のつどいは、コロナ禍が完全にあけたわけではないことや、インフルエンザの流行等を考慮し、両校区自治協議会理事と公民館関係者のみで開催されました。

また、福岡市西区の新春のつどいが、1月10日（水）に山水荘で開催され、校区内出席者3名限定ということもあって、西都北校区自治協議会からは、会長、両副会長が出席しました。

西都・西都北校区人権のつどい開催

西都・西都北校区人権のつどいが、令和5年12月10日（日）に西都公民館で開催されました。

第1部の「人権標語優秀作品表彰式」では、小・中・高生のそれぞれの優秀賞受賞者に、賞状と記念品が授与されました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

第2部では昨年度、講演と演奏をお願いし、大変好評だった元中学校校長コンビ（宮ちゃん本ちゃん）による、心あたたまるお話と、オカリナ演奏を出席者全員で、ころゆくまで楽しみました。昨年度は人数制限をしたうえでの開催でしたが、今回は、会場全体が埋まるほどの盛況でした。

また、今年はおもわぬボーカリスト（赤池西都校区自治協議会会長）がメンバーに加わり、出席者を大いに楽しませました。



来年度から、西都北校区人権尊重推進協議会をあらたに発足させる計画としていますので、関係者のご協力を、伏してお願い申し上げます。

第4回「山の鼻古墳公園灯明祭り」開催

第4回目となる「山の鼻古墳公園灯明祭り」が、令和5年11月11日（土）に開催されました。

今年度のテーマは「誕生！西都北校区」ということで、誕生と連携をモチーフに「両校区が握手」をしている図案としましたが、表現が細かすぎて、見えにくかったようです。

今回も7千個程度の色とりどりの灯明で、山の鼻古墳公園を灯し、校区内外から訪れた数千人の見学者を楽しませました。

今回からは、西都小学校、保育園に加えて、西都北小学校児童のメッセージ灯明も並べられました。



西都・西都北校区合同スポーツフェスタ開催

記念すべき第1回の、西都・西都北校区合同スポーツフェスタが、令和5年10月29日（日）に西都北小学校で開催されました。今回はコロナ禍が完全にあけていないこともあって、子ども中心のプログラムとし、コンパクトに開催されましたが、大抽選会をはじめ大いに盛り上がりしました。

町別対抗は旧町内会・自治会（徳永、女原、西都）単位とし、つなひき、障害物競走、ファイナルリレーの3競技で競われ、西都が3連覇しました。



表彰おめでとうございます

永い間ボランティア活動をされてこられた、「徳永ふれあいサロン」と「ふれあいサロンさいと」が、令和5年11月2日（木）に福岡市社会福祉協議会から、その功績をたたえられ表彰されました。

おめでとうございます。今後とも地域の為の活動宜しくお願いたします。



（徳永ふれあいサロンの皆さん）



（ふれあいサロンさいとの皆さん）

また、西都2丁目を担当されてきた、民生委員・児童委員の「古賀尚子」さんが、その活躍にたいして功績をたたえられ、令和5年11月14日（火）に福岡市西区長表彰を受けられました。

おめでとうございます。今後のご活躍を祈念いたします。



（古賀 尚子さん）

ほがらかシニア広場「蒙古襲来と博多」を西都公民館と共催

今年度が元寇750年にあたるため、地域の歴史を掘り起こし、ひいては地域発展の契機とするべく、「蒙古襲来と博多」というテーマで、令和5年12月20日（水）に西都公民館で講演会が開催されました。

講師は皆さんおなじみの郷土歴史家の「大内士郎」氏がいつもどおりユーモアたっぷりの講演で、参加者を楽しませました。

是非子どもたちにも興味をもってもらいたいものです。



掲載記事以外に、文化祭、フードドライブ、福岡マラソン応援他の諸活動がありましたが、紙面の都合で掲載できませんでした。深くお詫び申し上げます。